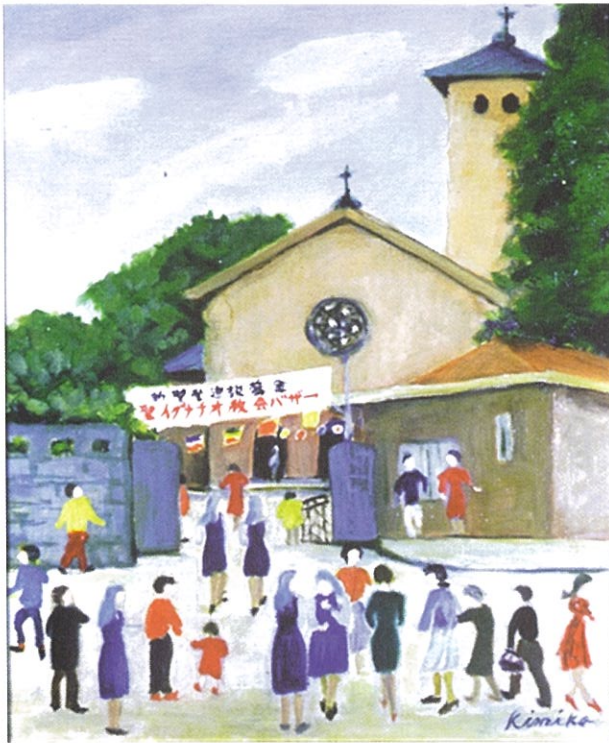


番町地域の まちづくり



家田君子 「聖イグナチオ教会」

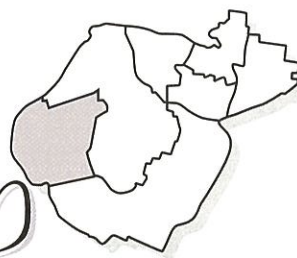


生江由利子 「英国大使館」



三原正美 「ベルギー大使館」

番町地域の まちづくり



落ち着いたたたずまいの 住環境を大切にし、 住宅と業務空間が共存・調和するまち

番町地域は、豊かな歴史・文化的資源、大規模な緑地・オープンスペースを活かして、空間的なゆとりや景観的なうるおいを備えた質の高い住環境を保全・創出するとともに、快適な業務空間を形成し、これらの共存・調和を目指します。また、若者からお年寄りまで、多様な世代にとって魅力のあるまちを目指します。

番町地域の特性

地域の移り変わり

番町地域は、江戸期にはおおむね旗本屋敷によって構成されていましたが、紀尾井町には大名屋敷、麴町周辺には町人地もみられました。

明治期以降は、明治政府の官吏等の屋敷町であり、また、隼町、紀尾井町を中心に軍用地や皇族華族地が多く、それらは、その後、学校、国立劇場およびホテル等の大規模施設に転換され、英国大使館などの外国公館も多く建つようになりました。このほか、多くの文人が本地域に居を構えるなど、文化性の高いまちでもありました。

その後、関東大震災や戦災で大部分が焼失したものの、山の手の住宅地として静かな環境が形成されてきました。

戦後の高度経済成長期以降は、質の高いマンションや事務所ビルの建設が進みました。



お濠をのぞんでたたずむ英国大使館



数の減っている生活利便施設

地域の現況

土地利用（土地の使われ方）

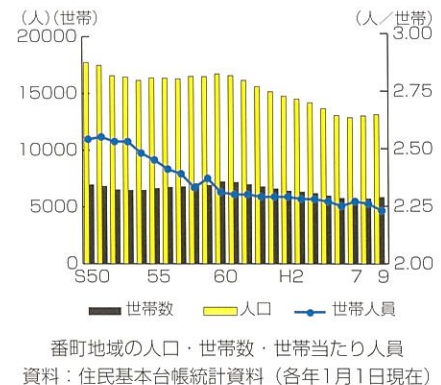
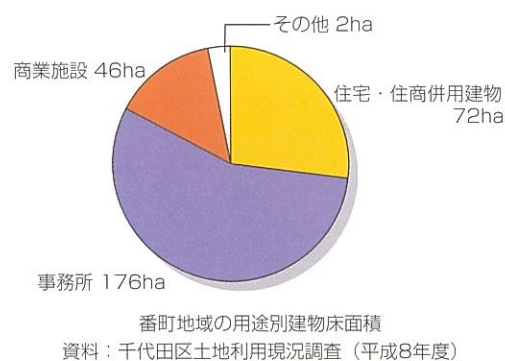
番町地域は、富士見地域とともに住居系用途が比較的高い割合で指定されています。他地域に比べ、教育文化施設や住宅が比較的多く、建物の総床面積に対する住宅床の割合が区内で最も高くなっています。しかし近年では、オフィスの立地が多くみられます。

屋敷町であったことから、敷地規模の大きなものが数多くみられます。

住宅・住環境（住まいなどのようす）

住宅が多い地域であり、区の夜間人口の3割がこの地域に住んでいます。

住宅地として落ちついたたたずまいが比較的良く保たれているものの、近年では、業務地化の進行、生鮮食料品店などの日常生活に必要な生活利便施設が減少するなど、住環境や暮らしへの影響が見られます。



業務・商業環境（オフィスや店舗のようす）

大使館、公的機関、ホテルやオフィス等、多様な施設が多くあります。また、全体として中層の比較的大規模の大きいオフィスビルや住宅と、小規模なオフィスがモザイク状に入り混じり、麴町大通り沿道には、低層部に店舗の入った中高層オフィスビルが建ち並んでいます。

都市施設（道路、公園などのようす）

江戸期から引き継がれた街路が、現在のヒューマンスケールの街並みを形成していますが、街区規模に比較して狭い街路や行き止まりとなっている街路もみられます。

また、外濠公園などのまとまりのある緑やオープンスペースに恵まれています。

市街地環境（景観、防災などのようす）

質の高い落ち着いた住宅地の雰囲気を残す街並み、麹町大通り沿道の活気ある街並み、大規模施設による緑豊かでゆったりとした街並みなど多様な街並みが形成されています。防災の面からは、細街路の多い地区もあり、オープンスペースの重要性が高まっています。

地域のまちづくり資源

番町地域において、守り、育て、活かすべきまちづくりの資源は…

江戸期から引き継がれた歴史・文化的資源

江戸期から引き継がれた地割りや多くの坂、文人の居住地など、豊かな歴史・文化的資源を擁しています。

質の高い落ち着いた雰囲気の住宅地

お屋敷町の面影を残す、質の高い落ち着いた雰囲気の住宅地が残されています。

大規模な公園や施設のまとまった緑とうるおいある街並み

大学、ホテル、大使館、劇場などの大規模な施設は、緑とゆとりある空間を提供しています。また、外濠公園などの大規模な公園や、民有地の緑にも比較的恵まれています。

幹線系道路沿道に集積した商業施設のにぎわい

麹町大通り、日本テレビ通り、大妻通りなどの幹線系道路沿道には、飲食店や日常生活に必要な小売店も並び、行き交う人々、生活のにぎわいや憩いを感じられる空間がつくられています。



歴史を感じさせる滝廉太郎碑



敷地のゆったりとした住居



集合住宅の低層部に店舗がならぶ大妻大通り

地域の重要課題

番町地域のまちづくりに向けた重要課題は…

豊かな歴史を育む質の高い住宅地環境の保全・創出

多くの歴史・文化的資源を擁し、落ち着いたたたずまいを残す住宅地については、業務地化や建物の高密化などによる居住環境の質の低下を防ぎつつ、利便性の向上を図り、さらに暮らしよい環境としていくことが重要です。

歩行者の視点を重視した安全で快適な歩行空間の確保

街区規模に比較して狭い街路や行き止まりの街路は、歩行者の安全性や防災性の面で問題があるため、ヒューマンスケールの街並みの良さを保ちつつも、歩行者のための空間を確保していくことが重要です。また、幹線系道路沿道では、魅力ある歩行空間を形成することが重要です。

豊かな歴史・文化的資源や大規模な緑地の活用

豊かな歴史・文化的資源や大規模な緑地、水辺を活かし、緑のネットワーク化などにより、より多くの人が楽しめるようにするとともに、併せて自然的環境の回復を進めることが重要です。

多様な世代にとって魅力あるまちづくり

高齢者等も活動しやすく、また、若者にとっても魅力あるまちづくりを進めていくことが重要です。



業務地化・建物の高密度が進む市街地の様子



ゆとりのない歩行空間



緑豊かな外濠公園

広報によるハガキアンケートの声より

- ・食料品、雑貨、衣類などを今では他区に行って買っているので、もっと買い物が便利になるようにして欲しい。(一番町在住・40代・女性)
- ・勤務地の近くに住みたいため、在勤者用の住宅を数多くつくって欲しい。(麹町四丁目在勤・40代・男性)
- ・千代田区は皇居があるせいか、緑が多くうれしく感じる。この緑は、大切にするだけでなく、増やして行って欲しい。もう新しいビルを建てる時代ではない。仕事中でも窓からの風景が心安らぐものであって欲しい。住んでいる人も生活の大変さに追われることなく、ゆとりある表情をもてるようなまちにして欲しい。(五番町在勤・30代・女性)
- ・港区に以前住んでいたが、港区に比べ定住人口が少ない気がする。また、電柱がとても目立ち、景観を損ねているだけでなく、通行の障害ともなっている。電線を地下に埋設して欲しい。(二番町在住・30代・女性)

番町街づくり協議会での討議より

- ・街路の緑のネットワークと敷地内の緑のネットワークをつなげて行って欲しい。
- ・番町中央通り（放射27号線）をコミュニティ道路のような、快適なみちとして整備して欲しい。
- ・衣料品や食料品などを売る、生活に密着した商業施設の充実も考える必要がある。
- ・幼児、子どものための公園が欲しい。
- ・交通の便は最高であるので、利便性を活かしたまちづくりをして欲しい。

一番町（一部）、二番町、三番町（一部）、四番町、五番町、六番町

中層・中高層の住居系の複合市街地として、番町の落ち着いたたたずまいを活かし、住宅を中心として教育施設・商業・業務施設が調和・共存したまちをつくります。また、空間的ゆとりがあり、緑に包まれた心やすらぐ住環境、美しい街並みを維持・創出します。

第一種住居地域に指定されている地域や住宅の多い区域においては、中層の市街地を保持し、積極的に良好な住環境を創出していきます。

第二種住居地域など中高層の市街地が形成されている区域においては、壁面後退などによる空地の創出、敷地や建物の緑化を進め、ゆとりとうるおいある住環境づくりを進めます。

日本テレビ通り、二七通り、麴町駅と半蔵門駅を結ぶ通り（一番町児童館前の通り）沿道では、既存の商店を活かし、中高層の建築物の低層部に生活利便のための店舗が並び、憩いや集いの広場も備えた個性と魅力あるまちづくりを進めます。

番町中央通りは、住宅地のたたずまいにふさわしい、緑豊かでにぎわいのある道路としての整備を進めます。そして、低層部に店舗や業務施設のある中高層住宅が並び、散策やウィンドウショッピングが楽しめる通りとしていきます。

表通りにふさわしい整えられた街並みの形成を進め、自動車交通の抑制や街路樹等により騒音・大気汚染等の沿道環境を改善するとともに、快適な歩行空間をつくります。

麴町大通りは皇居と外濠の大きな緑を結ぶ緑の道として、積極的に緑化を進め、商業・店舗を誘導するなど、集い、にぎわう多様な機能を備えた沿道空間を創出していきます。

紀尾井町、麴町六丁目（一部）

中高層の住居系の複合市街地として、大学・ホテル・公園などゆとりある空間や緑を活かし、質の高い住宅と商業を誘導し、業務施設との調和を進め、緑に包まれた豊かな住環境、美しい街並みを維持・創出します。

紀尾井町通りは、ブティック等の集積を活かし、散策やウィンドウショッピングのための快適な歩行空間等を確保し、新たな魅力と個性あるまちづくりを進めます。

1

7

4

6

人々に親しまれている外の自然を守り、大切な自然を世代へ継承できるよう緑と美しい街並み、快適な歩行空間



番町地域

整備方針図

一番町（一部）、三番町（一部）

2

中高層の住居系の複合市街地として、英国大使館や内濠などの大きな空間や落ち着いた住宅地の雰囲気を活かし、質の高い住宅と生活に必要な店舗を誘導し、業務施設と共存する豊かな住環境、美しい街並みを維持・創出します。

大妻通り沿道は街並みを整えながら、中高層階に住宅を誘導していきます。また、既存の商店街を活かせるよう、歩いて楽しく、滞留性をもたせた快適な歩行空間づくりを進めます。

麴町一・二・三・四・五・六丁目（一部）

3

麴町大通りを軸に低層部に個性ある店舗の集積を誘導し、商業施設と業務施設との調和を進めるとともに、後背地の中高層住宅と表通りの商業・業務施設との調和を進め、活気とうるおいある街並みを維持・創出します。

平河町一丁目、平河町二丁目、隼町

5

中高層の住居系の複合市街地として、国立劇場などの文化施設の広がりある空間を活かし、住居施設を誘導し、商業・業務施設との調和を進め、緑ある静かな住環境を維持・創出します。

防災性の向上のため、災害時の安全性に配慮した建て替えや豊かな道路空間の創出を進めます。

凡例

- 〇〇〇 特に重点的な緑化を進める、緑の骨格となる通り
- 〰 緑豊かで街並みの美しい、憩いの歩行空間を整備する通り
- 〰 商業施設の賑やかさとコミュニティを育むふれあいの歩行空間を整備する通り
- 〰 表通りゾーン
- 〰 水と緑のうるおいゾーン
- 〰 地区境界
- 〰 地域境界
- 〰 区境界
- JR駅
- 地下鉄出入口
- 公園・緑地
- 河川・濠

美観地区においては皇居周辺にふさわしい、緑豊かで落ち着いた街並みの形成を進めます。